



ファイネス フーム 農業新聞

令和3（2021）年9月



栽培・収穫・出荷！

- ◆ホウレン草の初出荷
- ◆タマネギの収穫
- ◆ジャガイモ2回目の挑戦
- ◆ナスとキュウリの栽培

◆2年目に突入しました！◆



ファイネスファームは2年目を迎え、少しずつですが栽培する野菜の種類が増えてきました。失敗しながらですが、確実に技術や知識は身に付いていますので、これからもより美味しい野菜作りに取り組んでいきたいと思います！

◆ホウレン草の初出荷

1年目のハウス栽培は、水菜と小松菜を中心でしたが、今年は比較的に市場単価が高いホウレン草の栽培を行ってきました。しかしながら、ホウレン草は、生育環境によって病気が発生しやすい品種があり、環境に合った品種を選定するまで苦労しました。



ホウレン草収穫の様子

◆タマネギの収穫



タマネギ収穫の様子

タマネギは、およそ12,600本の苗を昨年の11月に定植して、今年の6月に収穫しました。タマネギの栽培は、栽培期間中は水やりなどの手間がない分、病気やトウ立ち（花を咲かせる茎が成長する）をさせないよう注意が必要でした・・・。

定植と収穫は大変でしたが、色々な方に手伝っていただき無事、出荷できました。出荷量は、廿日市市の給食や食品会社などに2,339kg、産直市やAコープに236kg出荷しました。

◆ジャガイモ2回目の挑戦

今年は2品種のジャガイモ栽培を試みて、昨年より30kgほど少ないですが、「メークイン」50kgと「男爵」20kgに挑戦しました。

また、今回はマルチシートを使用しました。これは、土から出たジャガイモを直射日光から守る役割があり、昨年は張らなかつたために、皮が緑色に変色し、かなりの量が出荷できませんでした。

今年の出荷量は、食品会社に480kg、産直・Aコープに150kg出荷しました。



ジャガイモ収穫の様子

◆ナスとキュウリの栽培

ナスとキュウリは5月に苗を植えて、6月から8月まで収穫しました。収穫期間は2ヵ月間と長いですが、生育が早く、毎日収穫に追われるような感じで大変でした（汗）。ナスは、苗を105株植えて、90kg（およそ900本）出荷することができ、キュウリは、苗を35株植えて、59kg（およそ180本）出荷することができました。



ナス収穫の様子



1日で収穫する量

■年内に露地で栽培する予定の野菜は？



白菜、キャベツ、大根、人参、カブ、ニンニク、ジャガイモ、玉葱を植える予定です。カブとニンニクは初めて栽培するので楽しみですね！



ファーム

写真館



タマネギ



ジャガイモ

ナス・キュウリ

